

小麦新奨励品種「ふくあかり」の中通りにおける播種適期

福島県農業総合センター 作物園芸部畑作科

1 部門名

普通畑作物—小麦—品種、栽植様式・栽植密度、作型・栽培型

2 担当者

遠藤あかり・二瓶直登

3 要旨

小麦「ふくあかり」は、早生で、多収で製粉歩留が高めであり、なめらかな食感のめんができる品種である。穂発芽性が「難」で梅雨時の雨害を軽減できることから、2011年に奨励品種に採用した。しかし、穂数が少ない等の特性を持つ。そこで、早生品種としての適切な播種時期について検討した結果、10月下旬から11月上旬播種が播種適期と判断した。

(1) 越冬前は播種期の早い順に草丈・茎数が優り、越冬後は標播の茎数が多かった(表1)。

(2) 出穂期は標播と比較して早播が3日早まり、晩播で4日、極晩播では7日遅れた。成熟期は標播が最も早く、早播が1日、晩播が3日遅れた。極晩播は5日遅れとなり「ゆきちから」並の成熟期であった。収量は晩播で多収となり、次いで標播であった(表2)。

(3) 子実品質はタンパク質含有量が極晩播で高くなったが、検査等級に差はなかった(表3)。

表1 播種期別の生育

播種期	12月21日		3月28日	
	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)
早播	31.4	1400	34.3	963
標播	14.4	833	19.1	1253
晩播	8.9	197	9.3	473
極晩播	5.2	174	7.4	437

播種日 2010年:早播10月7日、標播10月20日
晩播11月4日、極晩播11月19日

表2 播種期別における成熟期の生育および収量

播種期	出穂期 (月・日)	成熟期	倒伏	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)	全重 (kg/a)	精子実重 (kg/a)
早播	5.05	6.18	0	71	9.0	515	150.8	52.6
標播	5.08	6.17	0	73	8.1	571	150.5	56.4
晩播	5.12	6.20	0	71	8.6	515	150.0	62.4
極晩播	5.15	6.22	0	68	9.0	457	129.8	55.5

2010年及び2011年の平均

播種日 2010年:早播10月7日、標播10月20日、晩播11月4日、極晩播11月19日

2011年:早播10月8日、標播10月20日、晩播11月8日、極晩播11月20日

倒伏は0(無)～5(甚)の6段階

表3 播種期別の子実品質

播種期	容積重 (g)	千粒重 (g)	タンパク質 (%)	品質**
早播	780	35.3	9.2	2中
標播	776	34.4	8.2	2中
晩播	786	35.5	9.1	2中
極晩播	793	34.8	10.6	2中

2010年及び2011年の平均

*水分13.5%換算

**JA郡山市農産物検査機関による7段階(1上、1中、1下、2上、2中、2下、規格外)の評価

4 成果を得た課題名

(1) 研究期間 平成22年度～23年度

(2) 研究課題名 奨励品種決定調査

(3) 参考となる成果の区分 (指導参考)

5 主な参考文献・資料

(1) 平成22年度～23年度福島県農業総合センター試験成績概要

